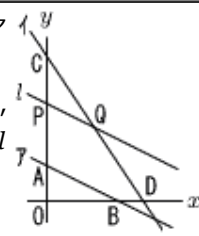
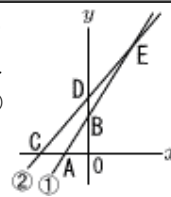
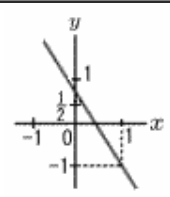
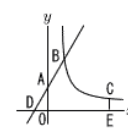


② 関数		3 一次関数 1	月 日 ()																
1	筑波大附属坂戸高校 (R 4 年) ★	5	桜美林高校 (R 5 年) ★																
2点(6,11),(1,-4)を通る直線の式を求めなさい。		座標平面上に点A(-2,10), B(4,-6), C(-5,k) がある。この点が 一直線上にあるとき,kの値を求めなさい。																	
2	聖愛高校 (R 4 年) ★★	6	京華高校 (R 4 年) ★★																
表は,xとyの関係を表したものである。 <table border="1"><tr><td>x</td><td>...</td><td>-2</td><td>...</td><td>1</td><td>...</td><td>3</td><td>...</td></tr><tr><td>y</td><td>...</td><td>-6</td><td>...</td><td>[]</td><td>...</td><td>4</td><td>...</td></tr></table> (1) yがxに反比例するとき,表の[]にあてはまる値を求めなさい。 (2) yがxの1次関数であるとき,表の[]にあてはまる値を求めなさい。		x	...	-2	...	1	...	3	...	y	...	-6	...	[]	...	4	...	 図のような,直線$y = -\frac{1}{2}x + 3$…アがある。アとy軸,x軸との交点をそれぞれA,Bとし,2点C(0,12),D(8,0)を通る直線をイとする。また,直線アと平行で,線分AC上の点Pを通る直線をlとする。イとlの交点をQとすると, (1) 直線イの式を求めよ。 (2) 点Pの座標が(0,8)であるとき,△QABの面積を求めよ。 (3) △QABの面積が四角形ABDCの面積の$\frac{1}{2}$倍になるとき, 直線lの式を求めよ。	
x	...	-2	...	1	...	3	...												
y	...	-6	...	[]	...	4	...												
3	明治学院高校 (R 5 年) ★★	7	大阪教育大附属平野校舎 (R 5 年) ★★																
図のように,2直線$y = \frac{3}{2}x + s$…①,$y = \frac{9}{8}x + t$…② ($0 < s < t$) がある。①とx軸,y軸との交点をそれぞれA,B,②と,x軸,y軸との交点をそれぞれC,D,①と②の交点をEとする。  (1) △AOBの面積をsを用いて表せ。 (2) 点Eのx座標を.s,tを用いて表せ。 (3) $s = 3$で,△AECと△ODCの面積が等しいとき,tの値を求めよ。		$y = ax + b$のグラフが右の図のようになっているとき, 次の等式,不等式を満たす整数k,l,m,nの値を求めなさい。  (1) $k < b < k + 1$ (2) $l < a < l + 1$ (3) $a + b = m$ (4) $n < -a + b < n + 1$																	
4	愛媛県立高校 (R 6 年) ★	8	西大和学園高校 (R 6 年) ★★																
図は,1辺に4個の碁石を並べた正五角形で,並べた碁石は全部で15個である。1辺にn個の碁石を並べた正五角形をつくったとき,並べた碁石は全部で何個か,nを使って表せ。ただし,nは2以上の自然数とする。 		直線 $4x + 5y = 2$, $ax + 3y = 0$ の交点をPとし,直線 $-x + 2y = 7$, $5x + by = -1$ の交点をQとすると,P,Qは原点に関して対称になった。このとき,a,bの値を求めよ。																	